

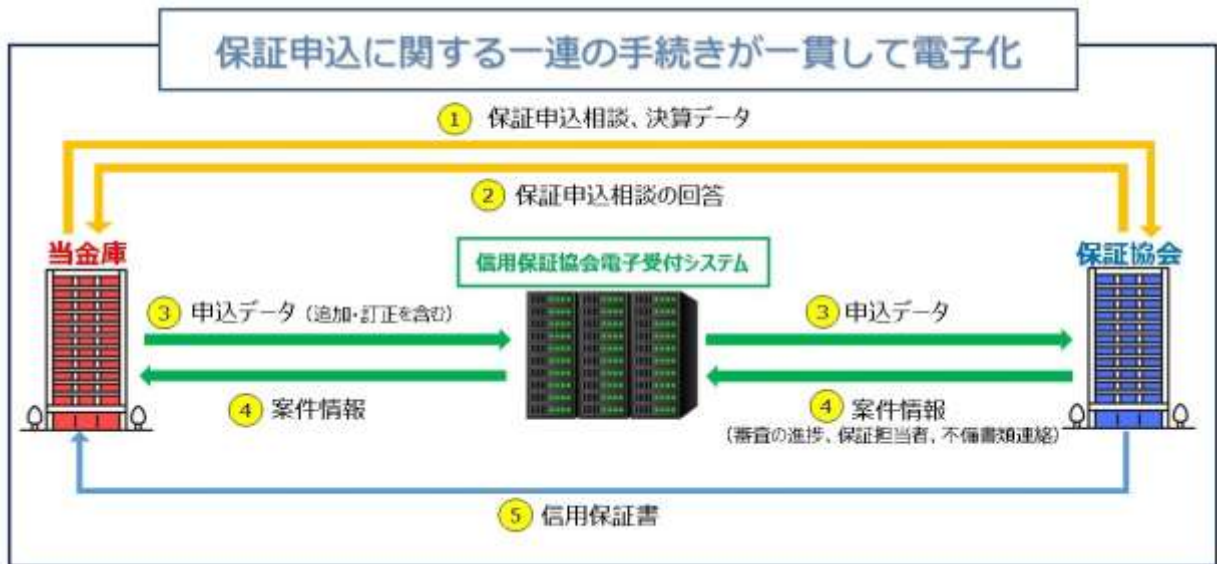
大阪信用保証協会への保証申込の電子申請を開始 ～ 稼働日初日に20件の電子申請を実施 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、令和4年8月29日（月）から開始した大阪信用保証協会（本店 大阪市、理事長 津組修）の「信用保証協会電子受付システム」稼働日初日に20件の保証申込を電子申請しました。

同システムは、全国51の信用保証協会が保証申込手続きを電子化するために、全国信用保証協会連合会が構築したシステムです。当金庫は同システムの開発においてパイロット金融機関として参画し、大阪信用保証協会と協同して事務運用の検討やテストを重ね、保証協会申込の電子化実現に向け協力してきました。

同協会は、決算データ伝送を含めた保証申込相談や信用保証書の交付手続きを全国に先駆けて電子化しており、今回のシステム稼働によって、全国で初めて、保証申込相談から信用保証書の交付までの保証申込に関する一連の手続きが電子化されました。これより、申込書類の郵送や持ち込みが不要になるとともに、保証協会における保証審査のリードタイム短縮にもつながることから、中小企業者への資金供給が一層、迅速化されることが期待されます。

当金庫は今後とも大阪信用保証協会と密接な連携を図り、地域金融機関として、多様化するお客さまの資金調達ニーズにお応えするとともに、中小企業者の課題解決と円滑な金融仲介機能の発揮に取り組み、地域経済の活性化に貢献してまいります。



以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

